

DW181

VMware が提供する デジタルワークスペース ～ Workspace ONE 入門 ～

ヴェイエムウェア株式会社

ゼネラルビジネス SE 本部 コーポレート SE 部

アソシエイトシステムズエンジニア 甫木 佑美佳

#vforumjp

vmware

POSSIBLE
BEGINS
WITH YOU

Agenda

1. End User Computing のこれまでとこれから
2. VMware が提供するデジタルワークスペース
VMware Workspace ONE™
3. Workspace ONE 機能のご紹介
4. Workspace ONE 導入事例のご紹介
5. まとめ

Agenda

1. End User Computing のこれまでとこれから
2. VMware が提供するデジタルワークスペース
VMware Workspace ONE™
3. Workspace ONE 機能のご紹介
4. Workspace ONE 導入事例のご紹介
5. まとめ

これまでの End User Computing



End User Computing を取り巻く状況の変化



デバイス

- ・ モバイルデバイス数の増加
- ・ 企業のモバイルデバイス活用



アプリ

- ・ 従来型、モバイル、OS非依存型アプリの共存
- ・ SaaS の利用拡大



働き方

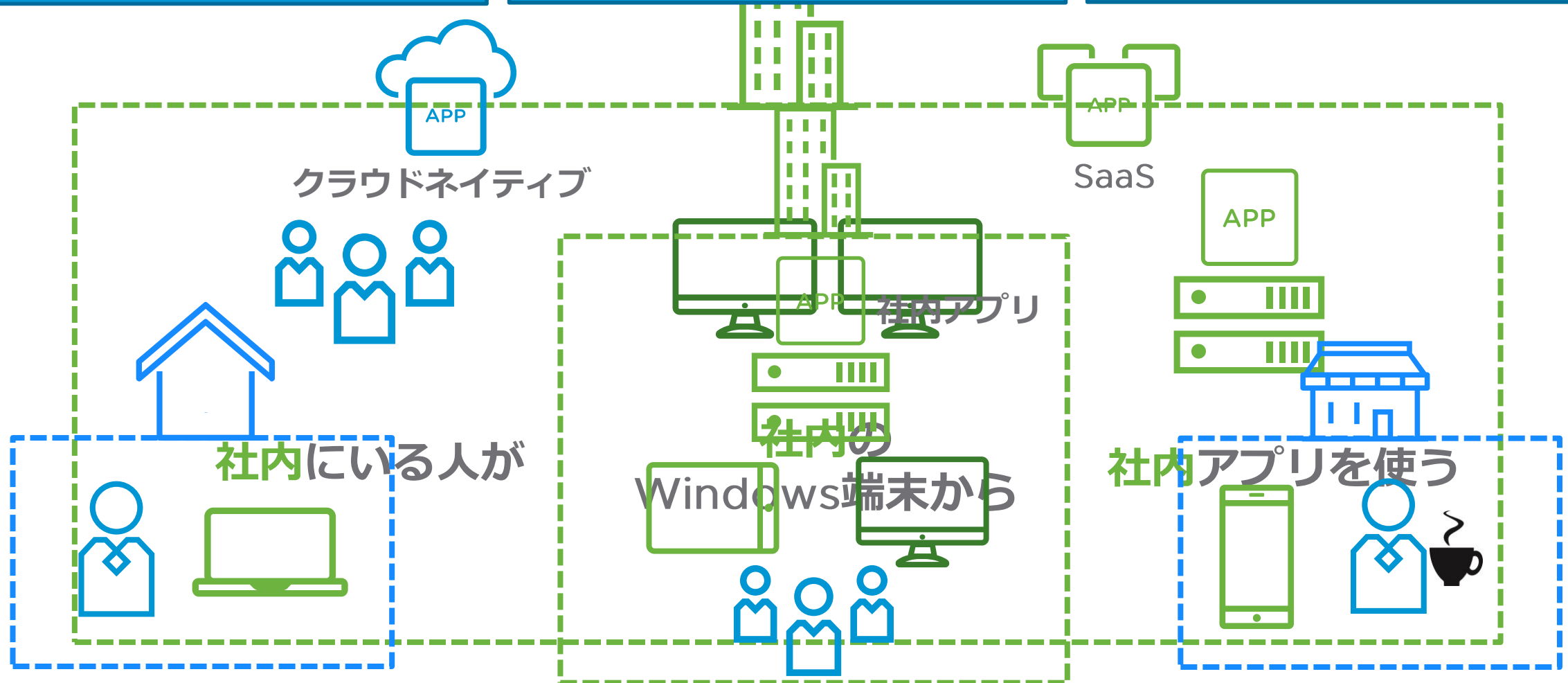
- ・ 政府、企業による働き方改革の推進
- ・ テレワーク導入企業の増加

これからの End User Computing

社内にいる人も社外にいる人も

様々なデバイスから

様々なアプリを使う



デバイス管理のサイロ化

総務



iOS / MAC

- iTunes
- Apple ID
- App Store
- iWork
- iCloud



ANDROID / CHROME

- Gmail Account
- Google Play
- G Suite
- Google Drive



IT



WINDOWS

- Microsoft ID
- AD/Azure AD
- Office 365
- Windows Store Update Service



事業部門

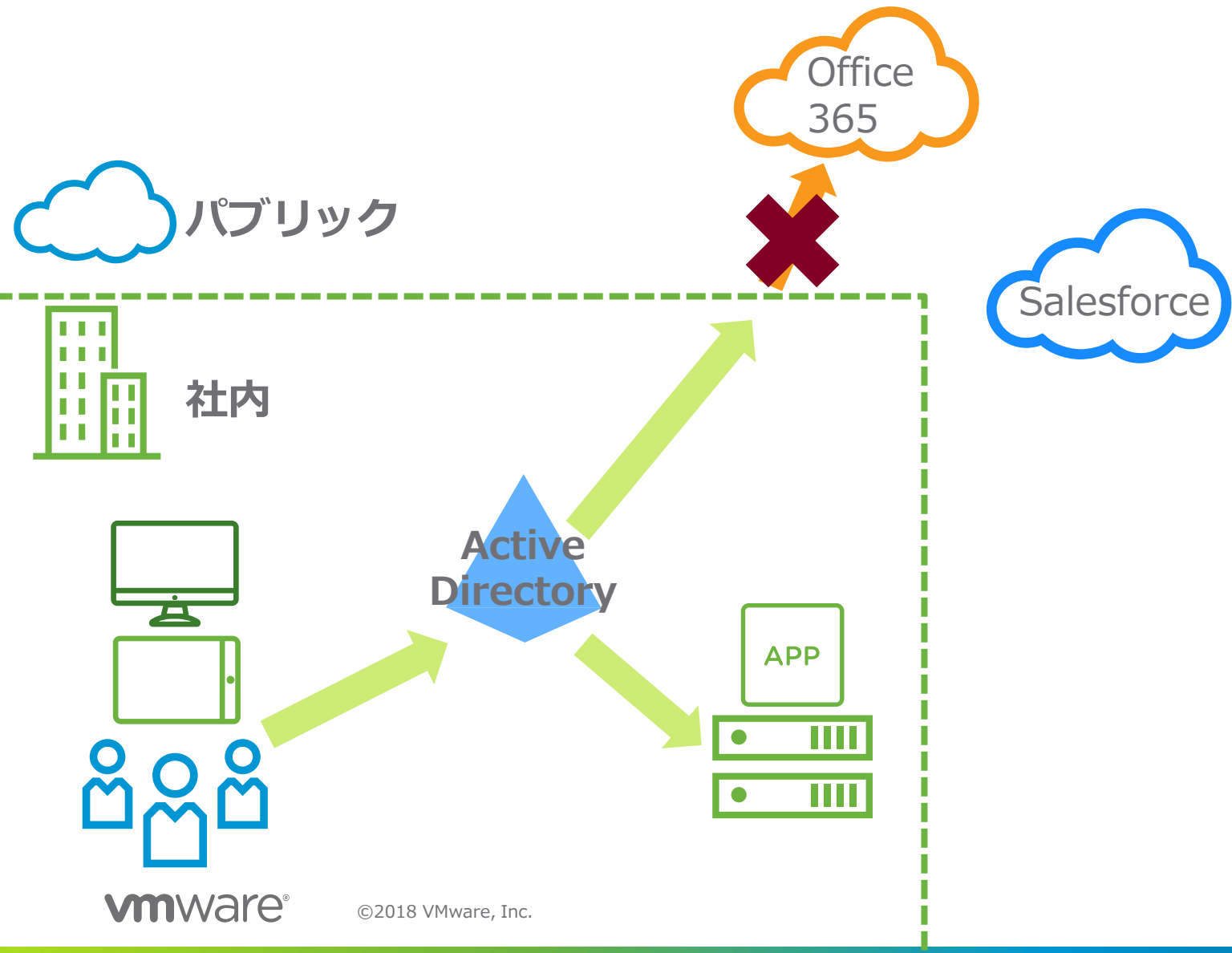


SaaS アプリ

- Salesforce 1
- Concur
- Workday
- Slack
- Dropbox
- Docusign

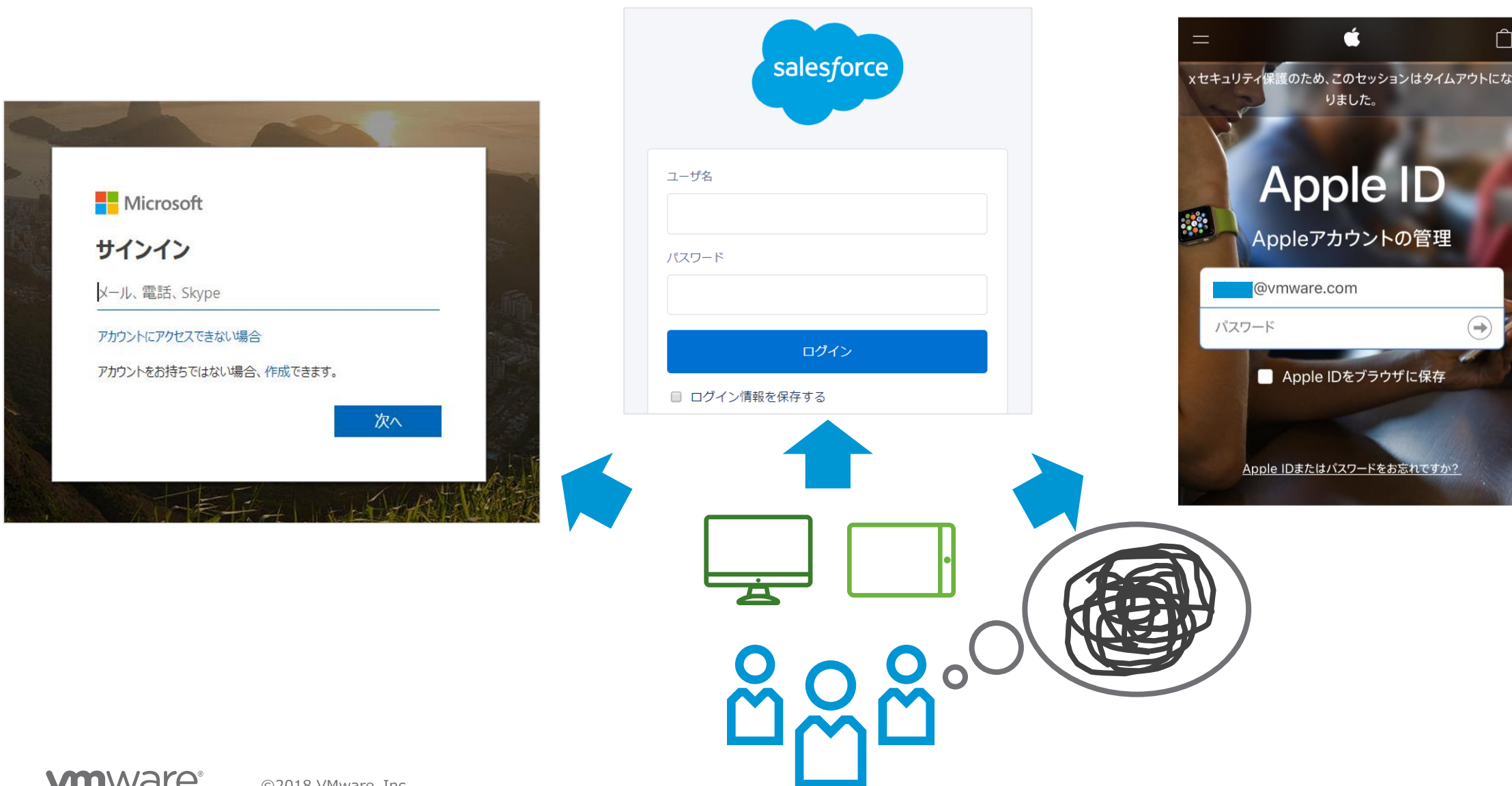


パブリック環境におけるユーザー認証



- 従来の社内提供アプリは社内ネットワーク内で Active Directory 認証を行う
- SaaS 等のアプリはインターネット上で動作するため、Active Directory 認証をそのまま使用出来ない

様々なサービスへの認証はユーザにとっても煩雑



ユーザエクスペリエンスとセキュリティの対立



EXPERIENCE

- ・ 柔軟な選択肢
- ・ どこからでもアプリを使える
- ・ クラウドサービスの活用



SECURITY

- ・ サイロによるセキュリティへの不安
- ・ コンプライアンスに基づいた厳格なポリシー
- ・ 社内環境出入り口の厳重な管理

これからの End User Computing 環境の実現における課題



デバイス管理のサイロ化



従来型・モバイル・SaaS
など様々なアプリの管理



ユーザエクスペリエンスと
セキュリティの両立

Agenda

1. End User Computing のこれまでとこれから
- 2. VMware が提供するデジタルワークスペース
VMware Workspace ONE™**
3. Workspace ONE 機能のご紹介
4. Workspace ONE 導入事例のご紹介
5. まとめ

VMware が提唱するデジタルワークスペース

あらゆるアプリケーションを

あらゆるデバイスで



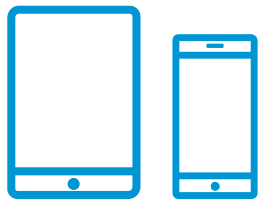
デジタルワークスペースを実現するプラットフォーム Workspace ONE



コンシューマー
製品のような
シンプルさ

Workspace ONE プラットフォーム

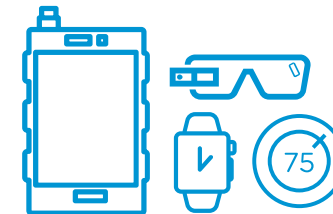
エンタープライズ
レベルの
セキュリティ



iOS / Android

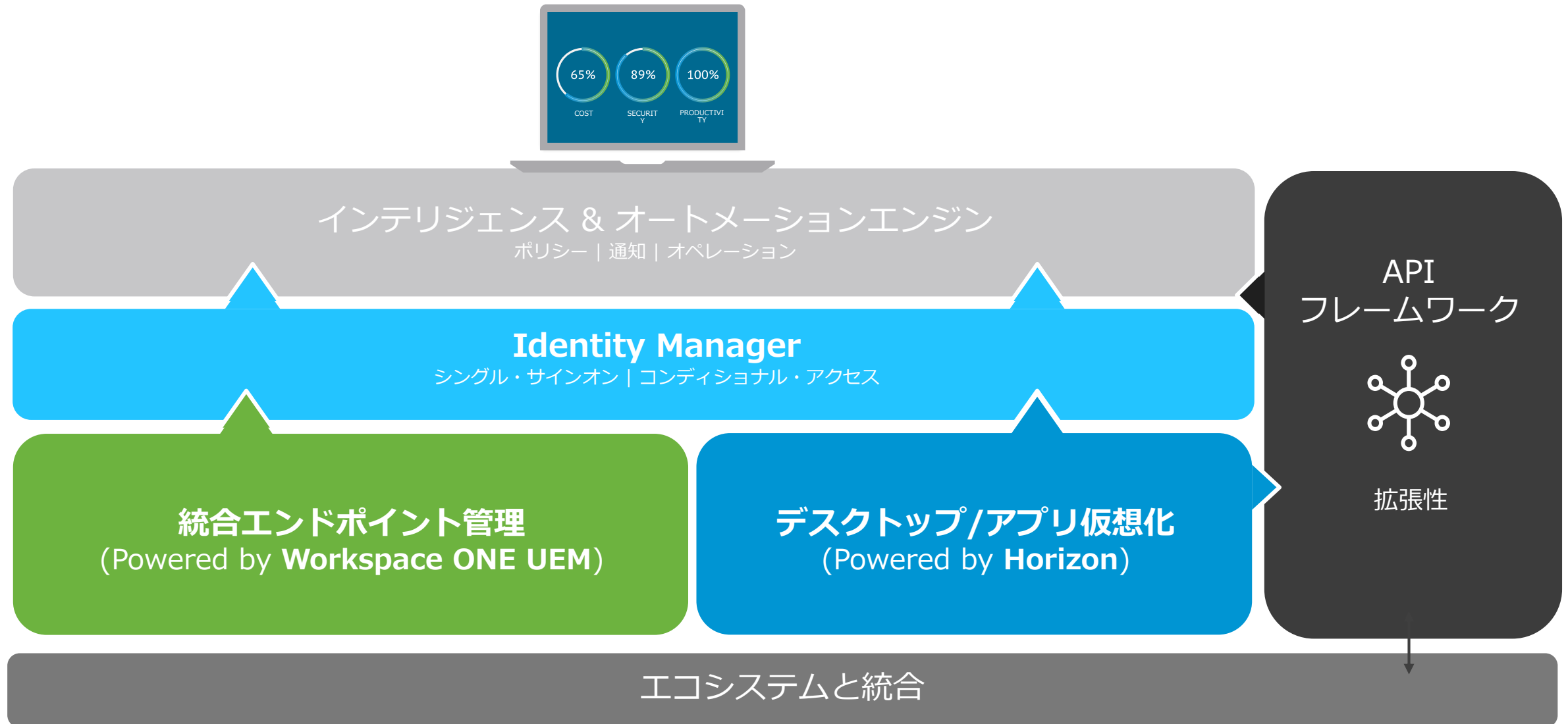


WIN 10 / MAC /
Chromebook



Rugged/Connected
Things

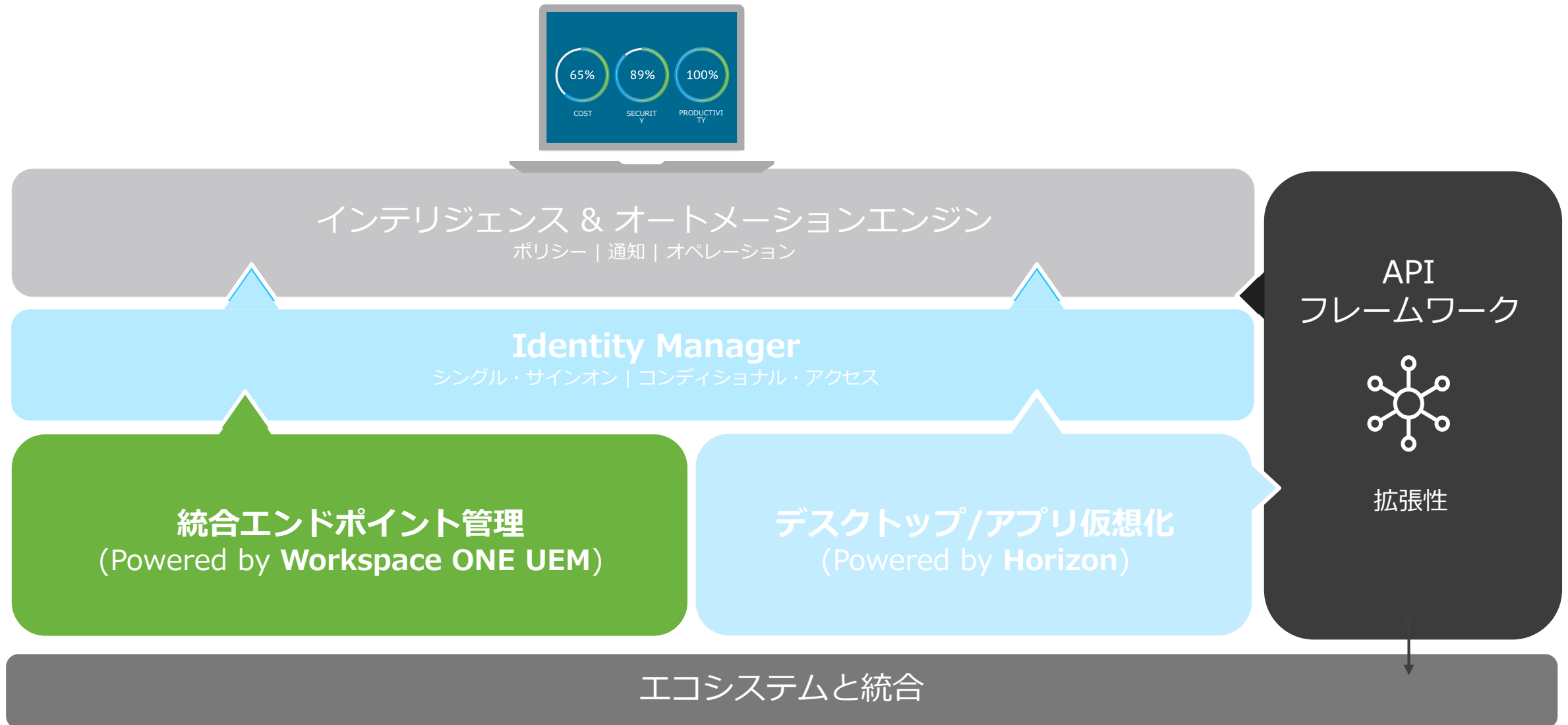
Workspace ONE の構成要素



Agenda

1. End User Computing のこれまでとこれから
2. VMware が提供するデジタルワークスペース
VMware Workspace ONE™
- 3. Workspace ONE 機能のご紹介**
4. Workspace ONE 導入事例のご紹介
5. まとめ

Workspace ONE の構成要素



Workspace ONE 統合エンドポイント管理 (UEM) とは

Powered by AirWatch テクノロジー

すべてのコネクテッドデバイスに対する、モダンマネジメントとセキュリティ

Workspace ONE UEM

ライフサイクル管理
セキュリティ
ユーザー体験

あらゆるデバイス

Desktops, Laptops,
Mobile Devices, IoT



多様なプラットフォームのサポート



多様なユースケース

Workspace ONE UEM の主な機能



デバイス

- デバイスの状態取得
- リモートコントロール
- 設定やポリシーの配布
- コンプライアンスチェック



アプリ

- アプリ配布、削除
- アプリ設定の配布
– アカウント情報
- Per-App VPN
- セキュアブラウザ



Eメール

- Eメール設定の配布
- セキュリティ機能
– コピー/貼り付け禁止
– ハイパーリンク
– 添付ファイル展開先の制限
- Eメールへのアクセスコントロール



コンテンツ

- 様々なコンテンツへのアクセス
- セキュリティ機能
– 電子透かし
– 他のアプリでの展開
- コンテンツの配布、バージョン管理

設定やポリシーの配布

プロファイルによって設定・ポリシーを配布

iOS 新しい Apple iOS プロファイルを追加

全般

パスコード

制限

Wi-Fi

VPN

Eメール

Exchange ActiveSync

通知

LDAP

CalDAV

定期配信カレンダー

CardDAV

Web クリップ

資格情報

SCEP

グローバルHTTPプロキシ

全般

名前 *

バージョン

説明

展開

割り当てタイプ

削除を許可

管理元

割り当てるグループ

除外

管理対象

自動

いつでも

VMware yumikahogi

ここに入力してグループを追加

いいえ はい



時間帯や場所に応じて
プロファイルの有効化・無効化を調整

設定例

プロファイル

業務アプリを
表示する

時間帯

月曜～金曜
8:00～20:00

週末の自主残業を防止

設定例

プロファイル

カメラを禁止

場所 (GPS)

工場の
半径 1 km 内

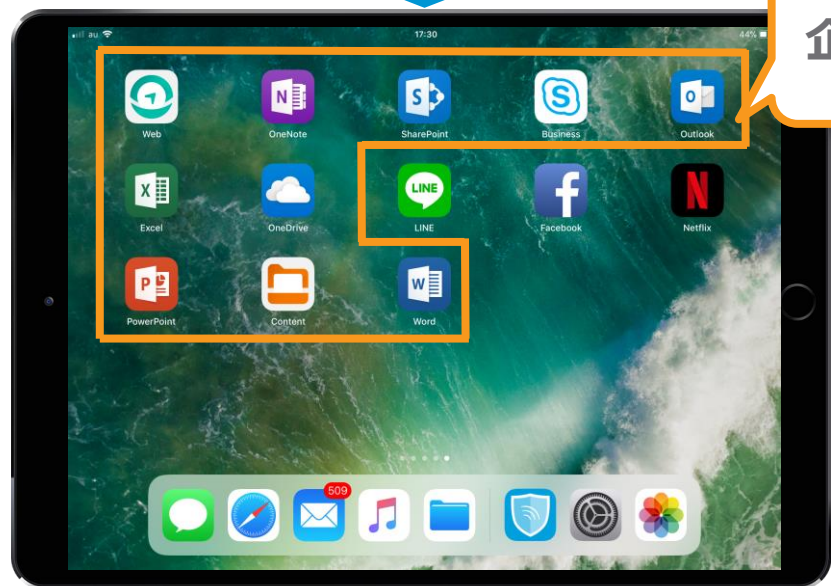
工場内の情報漏洩を防止

リモートコントロール

・リモートコントロールアクション一覧

クエリ	パスコードを消去	サポート	管理者
デバイス情報 AirWatch MDM Agent セキュリティ プロファイル アプリ 証明書 OS 更新	デバイス アプリトークン生成	デバイス検索 デバイスチェックイン要求 デバイスを同期する AirPlay開始	組織グループを変更する タグを追加 デバイスを編集 デバイスを削除
	管理		
	企業情報ワイプ		
	管理設定		
	デバイスワイプ		

企業情報ワイプ
をクリック



企業アプリ



企業アプリのみ
ワイプ完了

順守ポリシーによるコンプライアンスチェック

ポリシー例

- ・ブラックリストアプリがある
- ・データ使用量が多い
- ・OS のバージョンが古い
- ・パスコードの設定がない
- ・侵害状態にある
- ・ローミング状態にある

アクション①

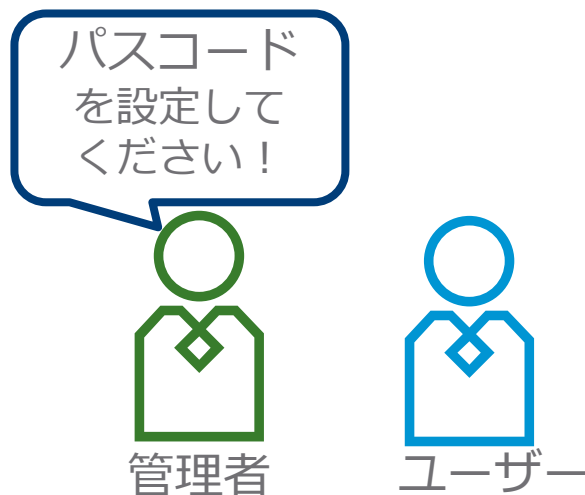
ユーザーにメールで通知



2 日
改善せず
...

アクション②

管理者にメールで通知



3 日
改善せず
...

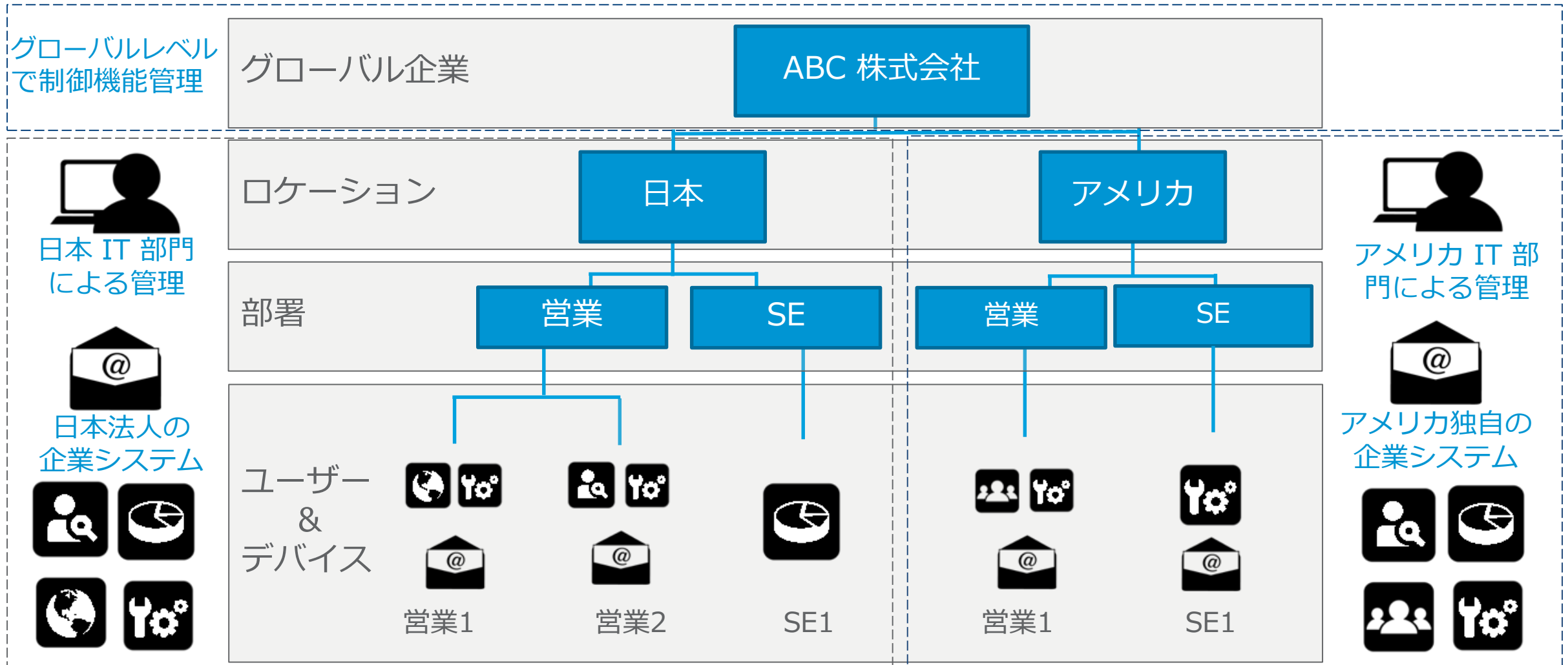
アクション③

企業管理アプリをブロック

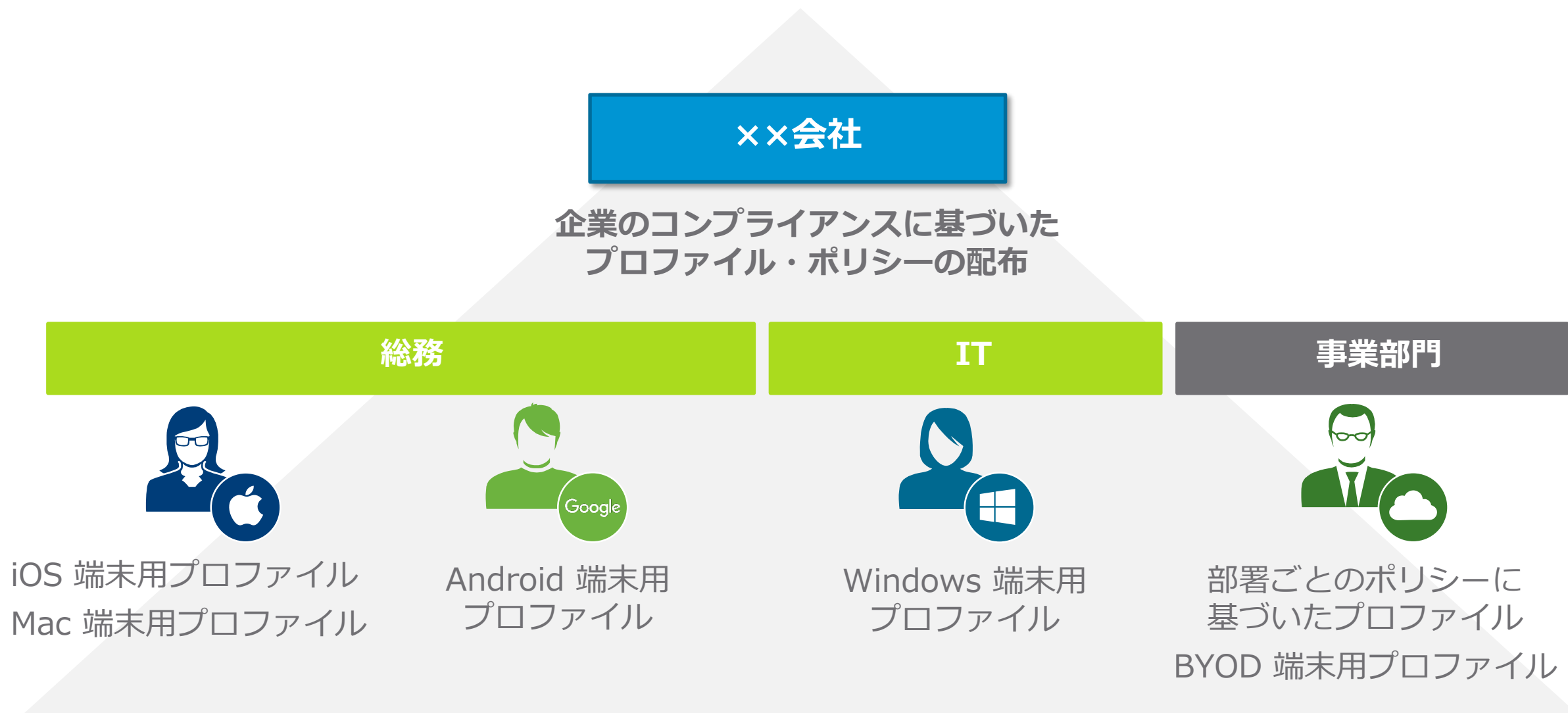


デバイスのコンプライアンスチェックを自動化

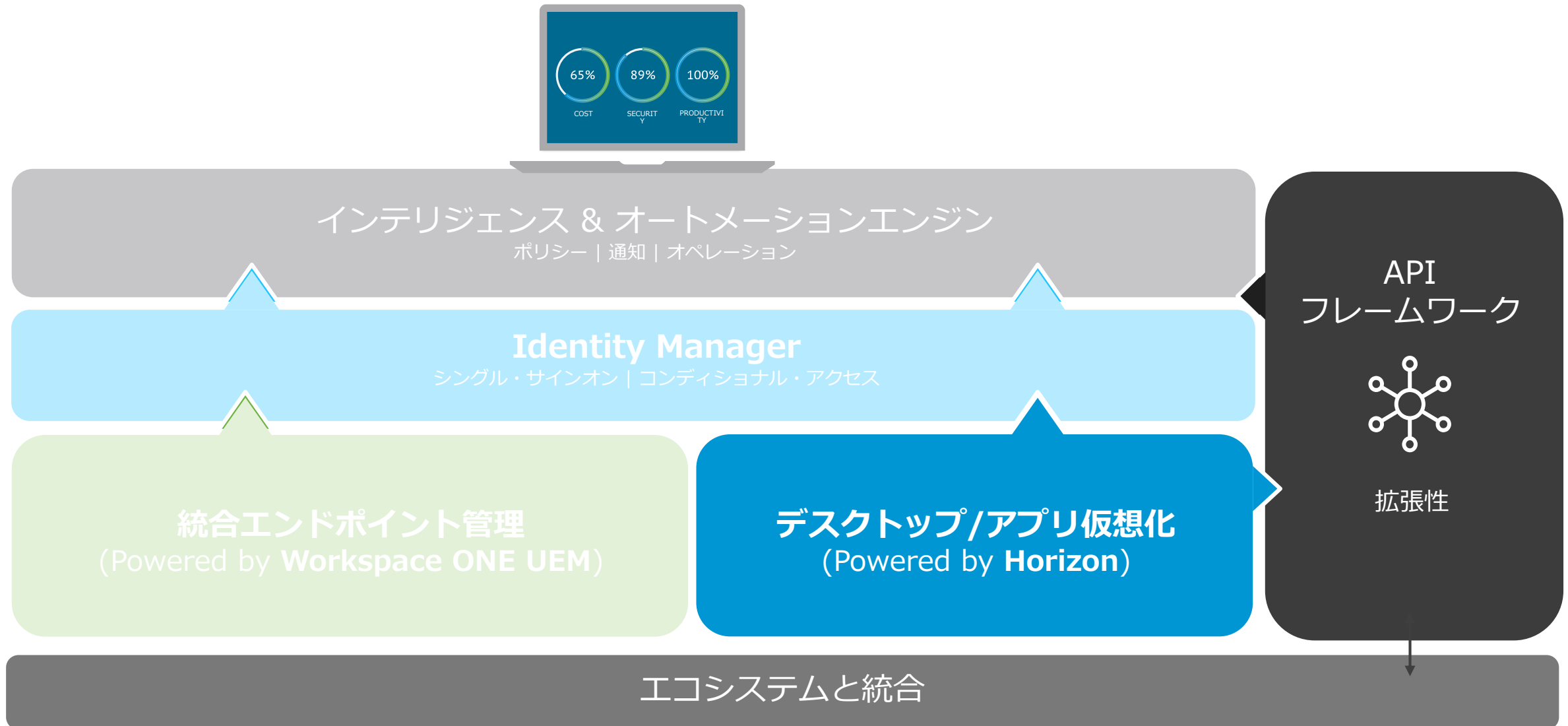
全社展開に必要な階層管理をサポート



企業全体の EUC 環境の統合管理を実現

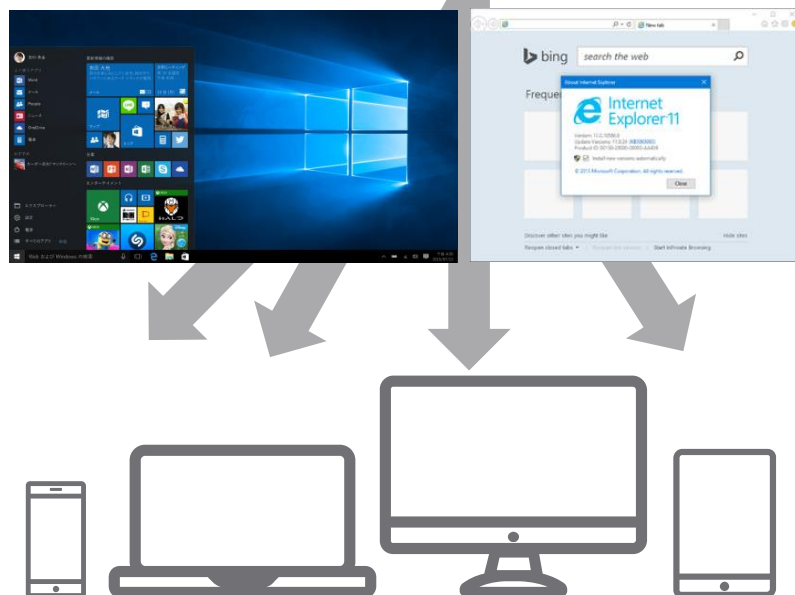
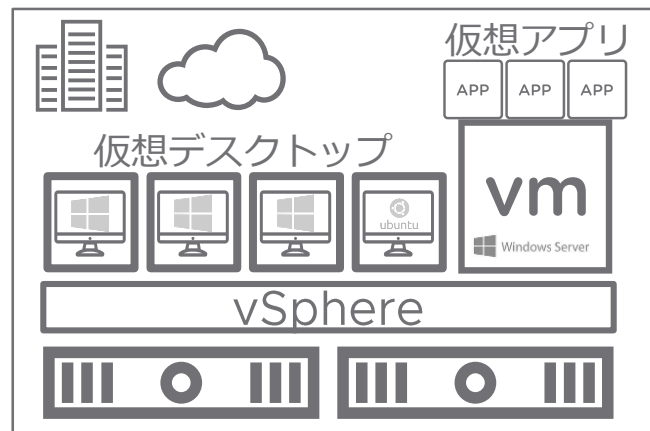


Workspace ONE の構成要素



VMware Horizon とは

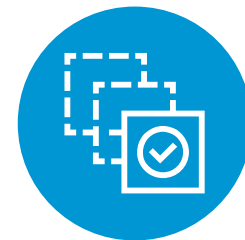
VMware の仮想デスクトップ / 仮想アプリ基盤製品



データセンターやクラウドにアプリやデータを集約することでコンプライアンスや IT ガバナンスを向上



仮想デスクトップや仮想アプリの画面と入力のみをネットワークを経由して転送することで、PC 持ち出しのリスクを低減



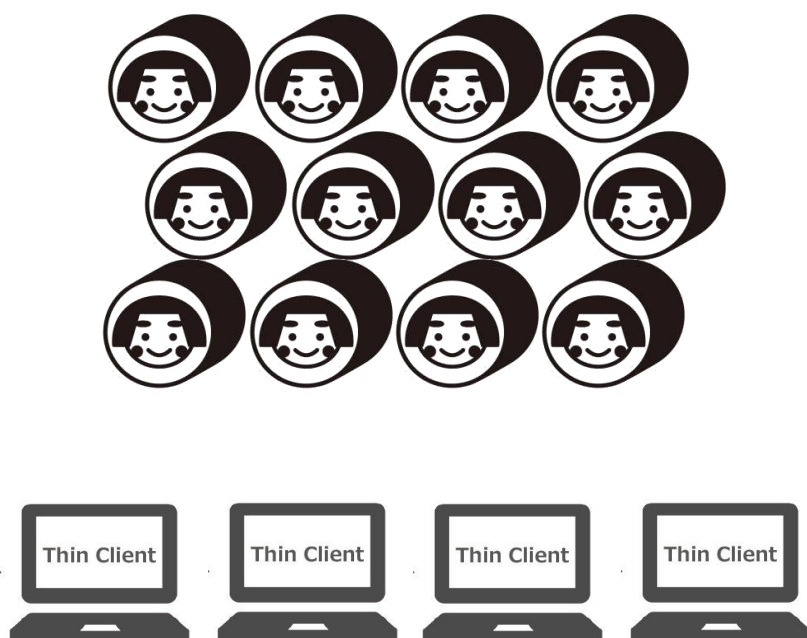
PC 故障時の迅速な業務環境の復旧や、オフィス被災時の業務継続に寄与



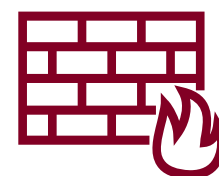
PC 管理やセキュリティにかかるコストを低減し、TCO を削減

仮想デスクトップ 利用シーンの変化

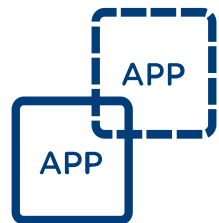
すべてを VDI 化するユースケースに加え、部分最適での活用が広がる



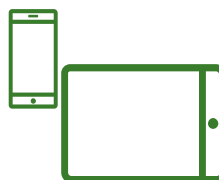
- 標準デスクトップの全社展開
- ThinClient 端末の利用でデバイスにデータを持たせない



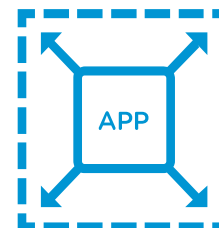
- インターネットを利用する業務を VDI に閉じ込める、「インターネット分離」
- 基幹・重要業務を情報系端末から分離



- Windows 10 とアプリケーションのライフサイクルを分離

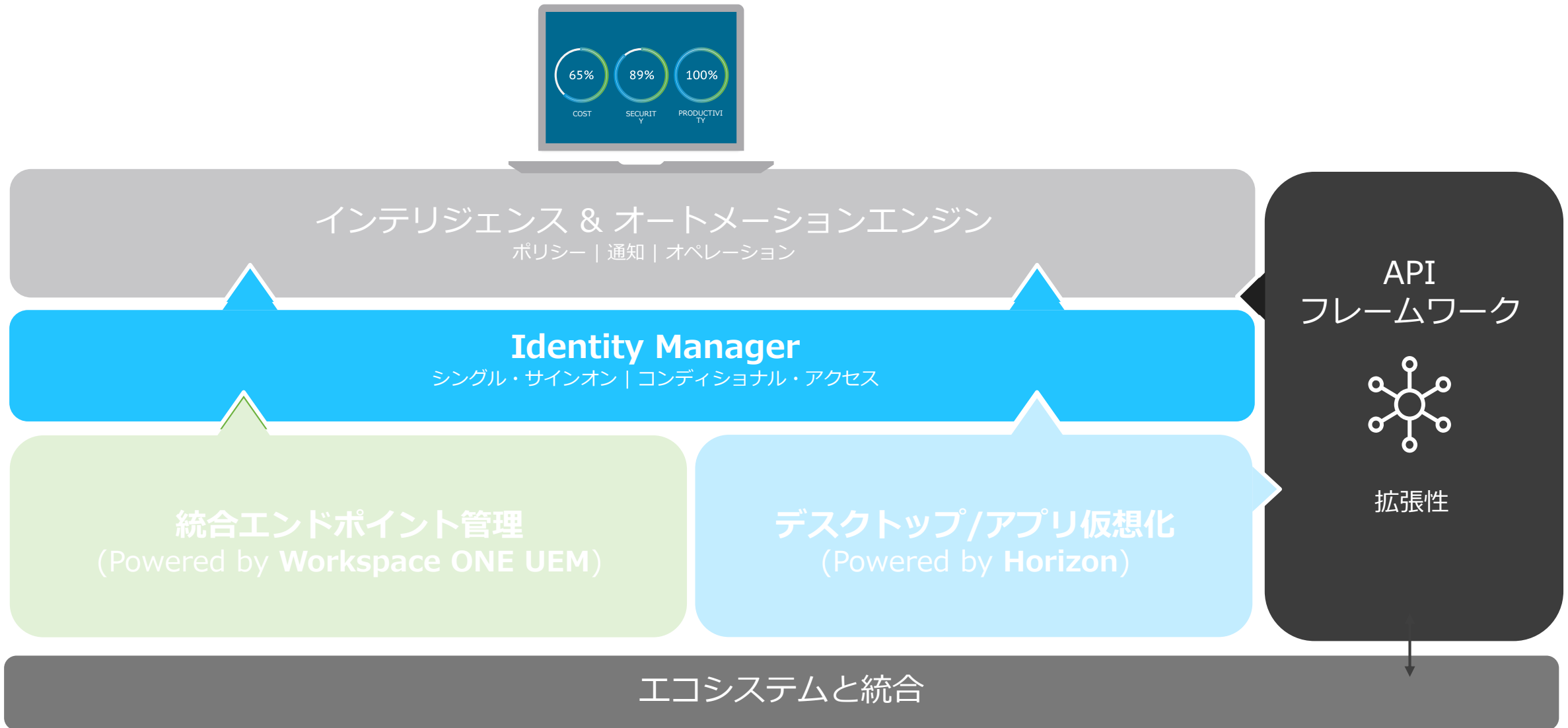


- iOS や Android 端末で、業務上必要な Windows アプリや Internet Explorer のみで動作する Web アプリケーションなどへアクセス

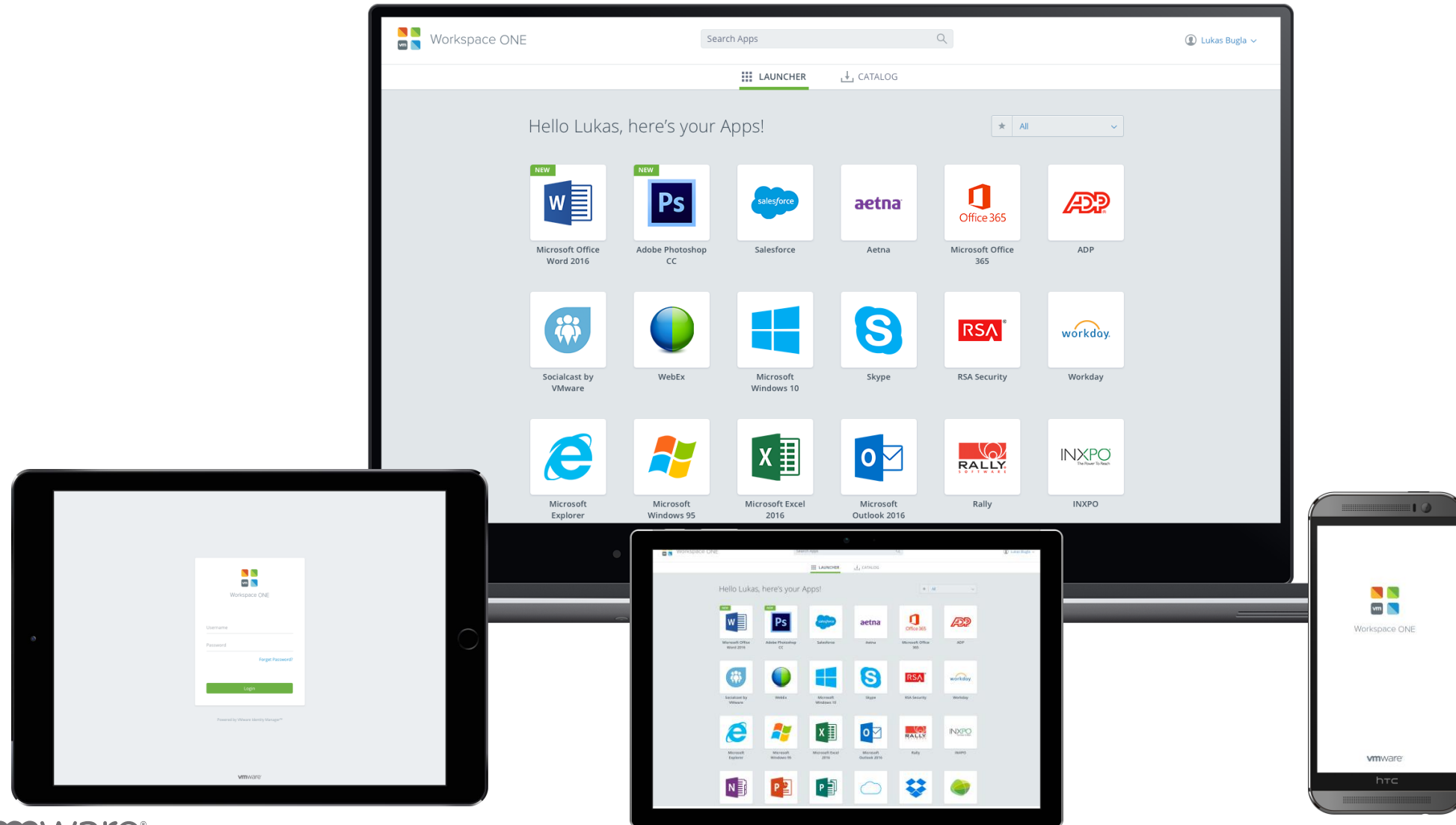


- 全部門共通のアプリを仮想アプリ化し、部門アプリは Fat PC で展開

Workspace ONE の構成要素

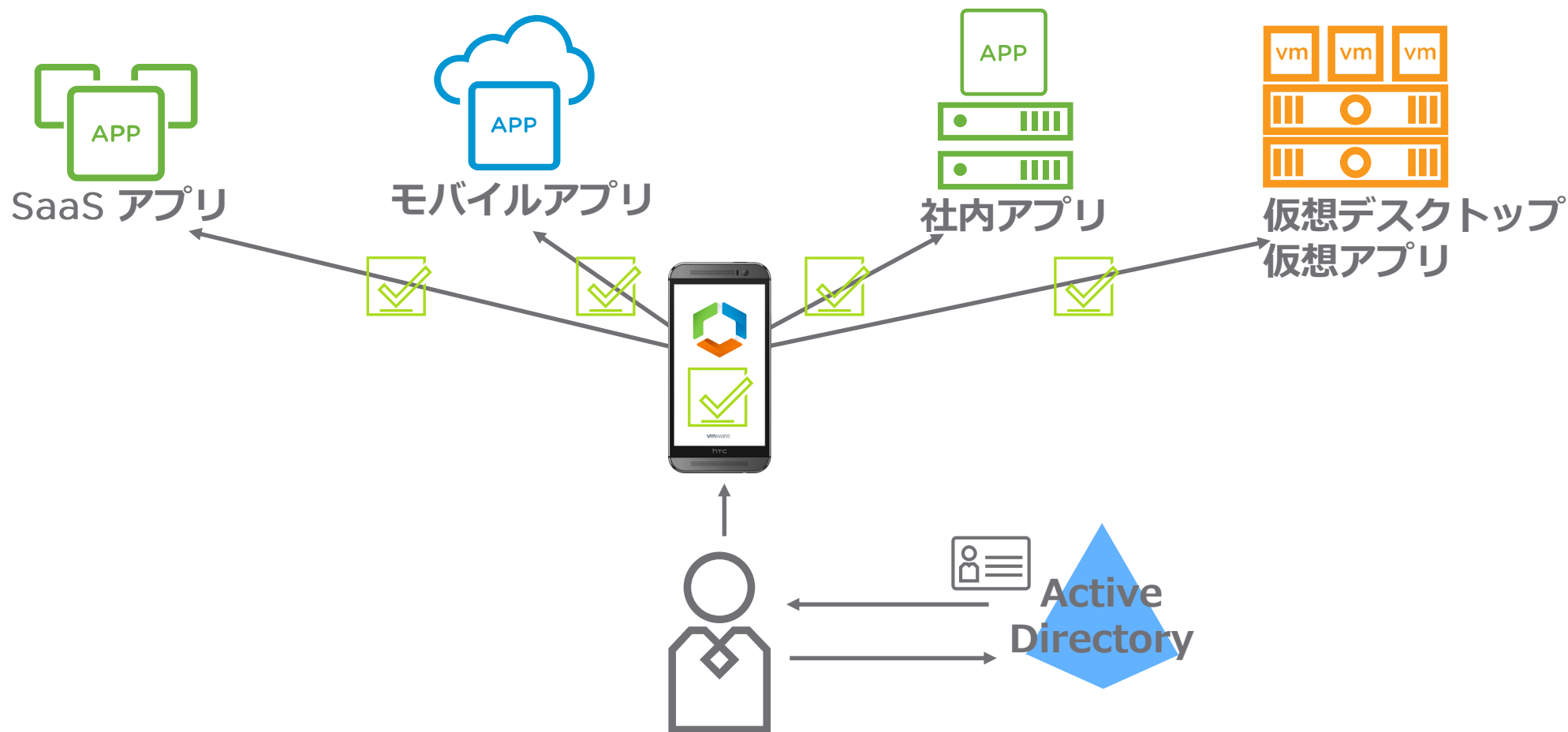


Identity Manager による WorkspaceONE ポータルの提供



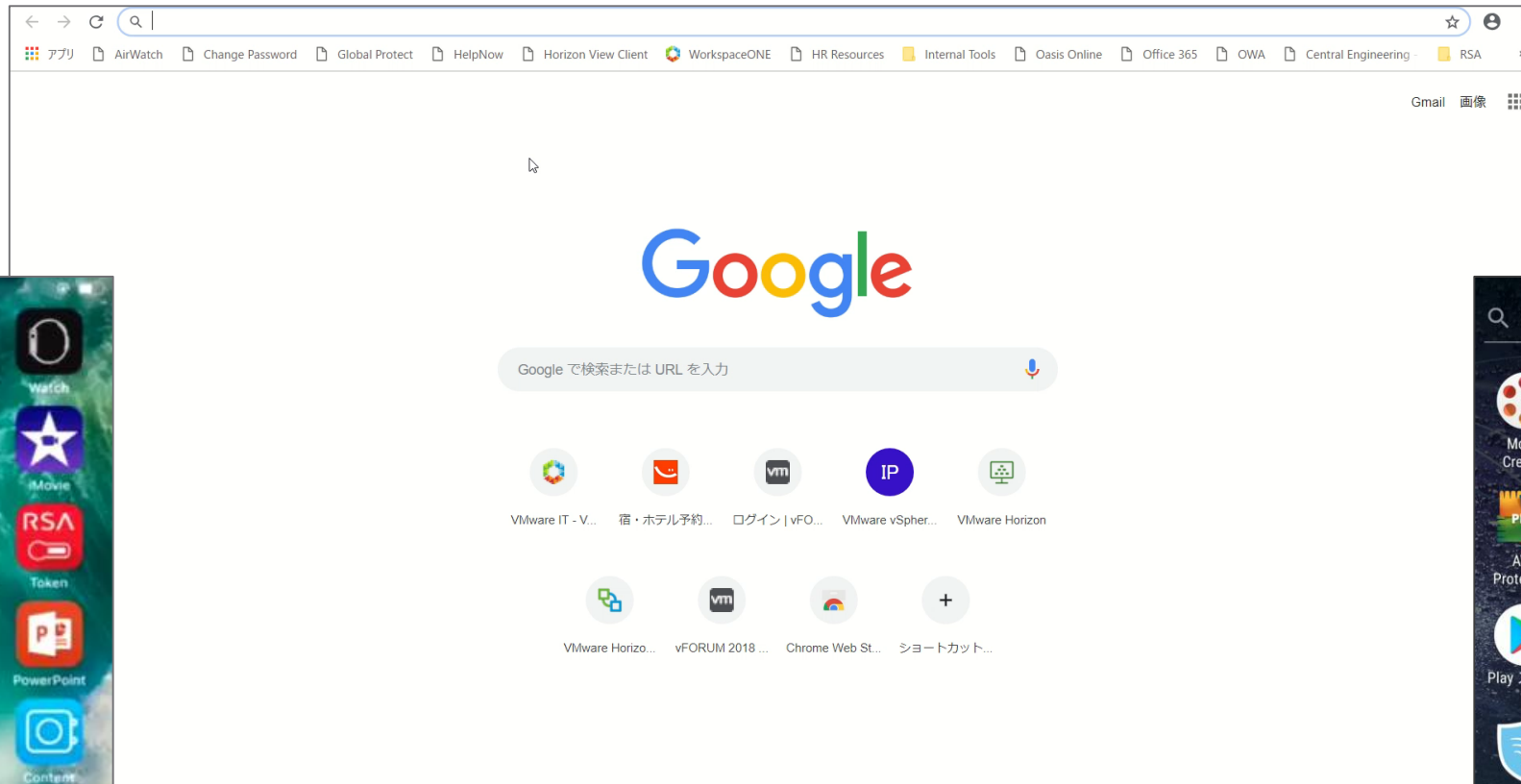
社内アプリ・モバイルアプリ・SaaS アプリへの認証も Workspace ONE ポータルからシングルサインオンで

- SaaS アプリ、モバイルアプリは SAML の仕組みを使用してログイン
- 社内アプリ、Horizon 仮想デスクトップ・アプリは Active Directory による認証でログイン



【デモ】 Workspace ONE ポータル利用イメージ

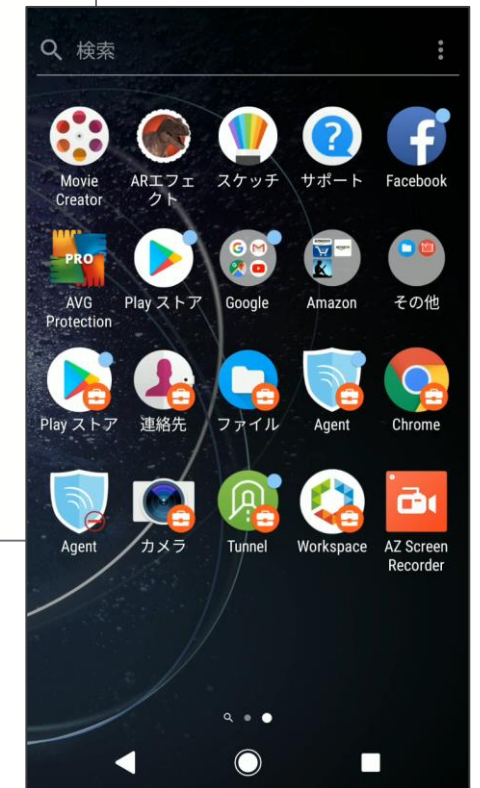
Windows PC



iPhone



Android



Workspace ONE ポータル画面

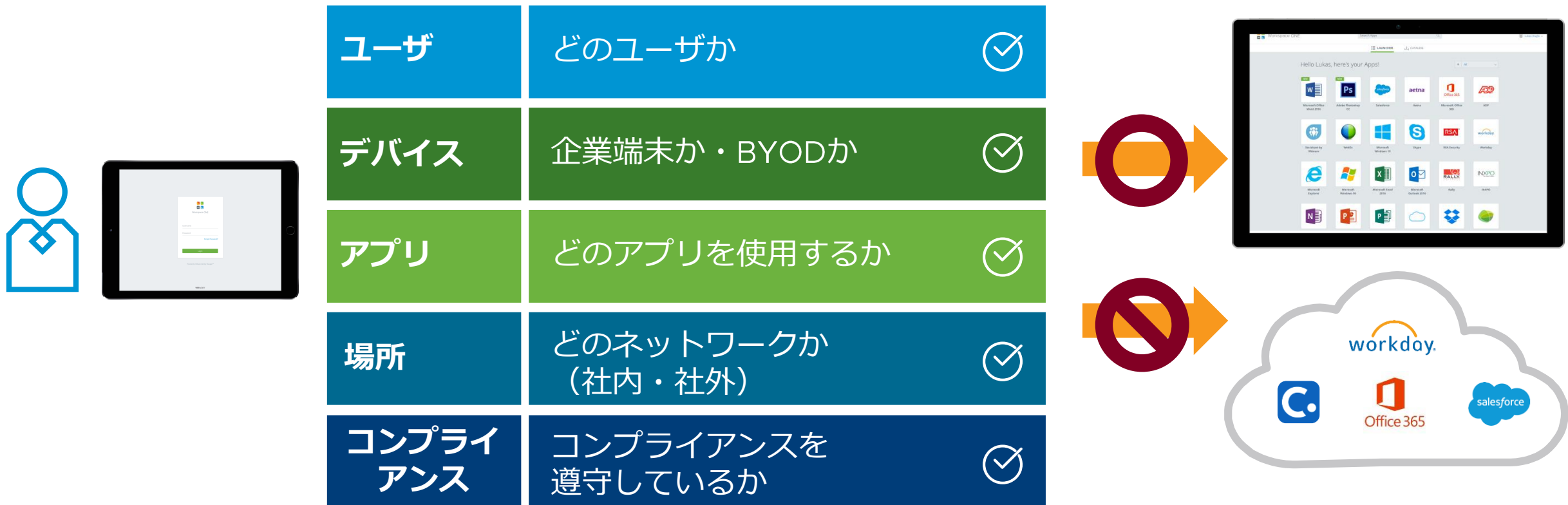
講演者が普段使用している
Workspace ONE ポータル画面

The screenshot shows the Workspace ONE portal interface. At the top, there is a search bar and a user profile for 'Hogi Yumika'. Below the navigation bar, there are three tabs: 'ブックマーク' (Bookmarks), 'カタログ' (Catalog), and 'ユーザー' (Users). The main area displays a grid of application tiles. Callouts highlight specific categories:

- Horizon VDI RDSH**: Points to the 'AMS-HZ-APAC-D R' tile.
- 社内 Web アプリ** (Intranet Web Apps): Points to the 'OneCloud - Evaluation' tile.
- Office 365 などの SaaS** (SaaS like Office 365): Points to the 'Office 365' tile.
- Workspace ONE 提供のコンテンツ共有アプリなど** (Content sharing apps provided by Workspace ONE, etc.): Points to the 'VMware AirWatch' tiles.

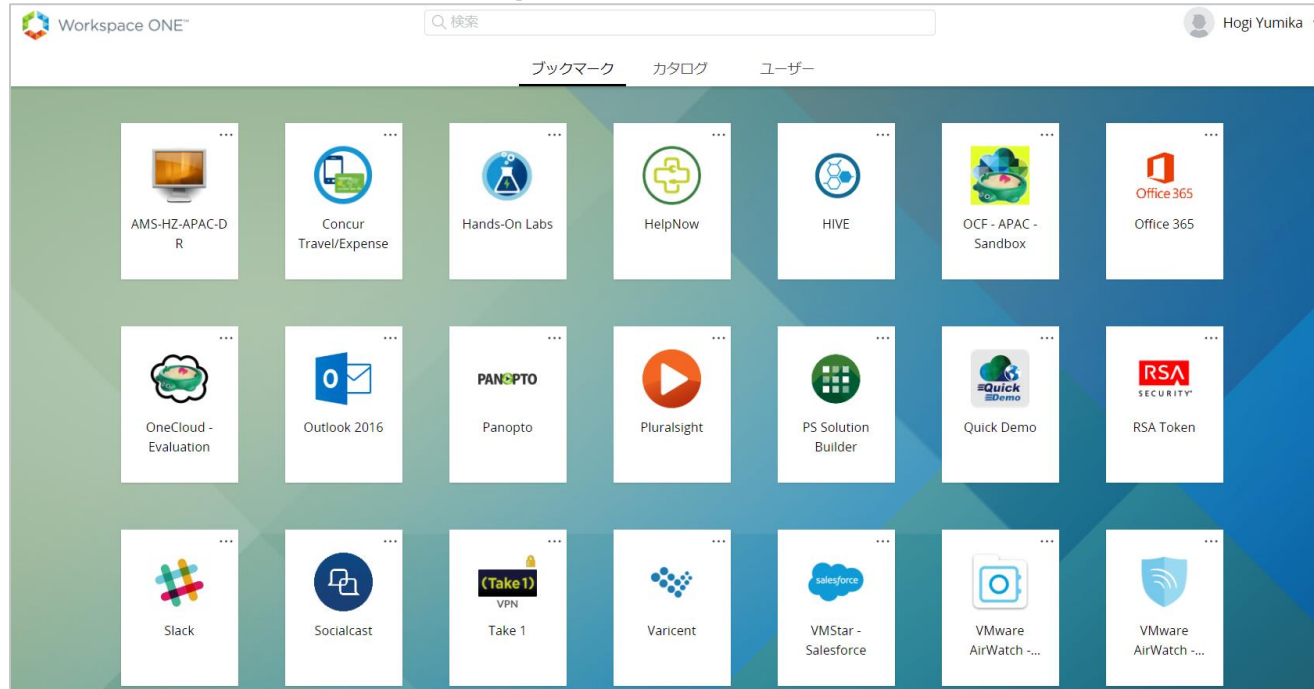
Other visible application tiles include: Concur Travel/Expense, Hands-On Labs, HelpNow, HIVE, OCF - APAC - Sandbox, Outlook 2016, Panopto, Pluralsight, PS Solution Builder, Quick Demo, RSA Token, Slack, Socialcast, Take 1, Varicent, and VMStar - Salesforce.

ポータル・アプリへのコンディショナルアクセス



ユーザエクスペリエンスとセキュリティの両立

Workspace ONE ポータル



1つのポータルから
必要な業務アプリに
シングルサインオンで
ログイン



企業リソースに
アクセスするデバイスを
管理・監視し
ユーザ・デバイスの状況に応じて
自動的にアクションを実行



Agenda

1. End User Computing のこれまでとこれから
2. VMware が提供するデジタルワークスペース
VMware Workspace ONE™
3. Workspace ONE 機能のご紹介
4. **Workspace ONE 導入事例のご紹介**
5. まとめ

株式会社バンダイナムコホールディングス



Workspace ONE UEM（旧 AirWatch）の導入で、スマートデバイスの増加とモバイルビジネス環境の変化に対応し、ワークスタイル変革の実現へ。

課題

- スマートデバイス増加で MDM ツールの性能や管理が限界
- デバイスから情報資産へ、守るべきものの転換
- モバイルワークや BYOD など、ワークスタイル変革の実現

成果

- デバイス、アプリ、コンテンツの統合管理を実現
- セキュリティの担保されたワークスタイル変革が可能に
- 管理者の作業負担を軽減するユーザビリティの良さ

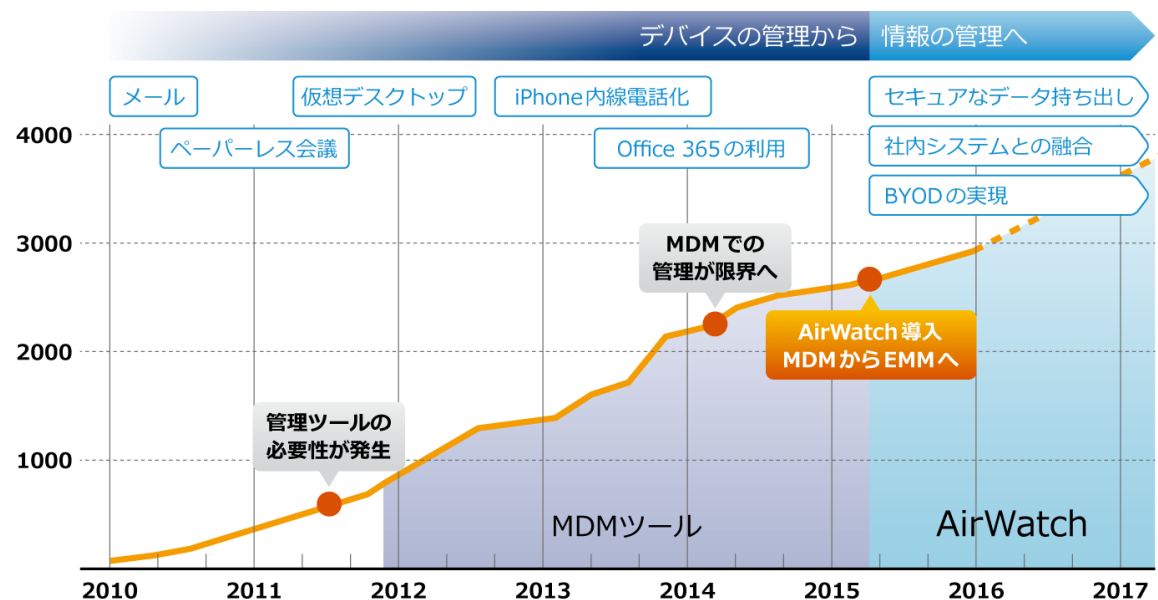


図 : AirWatch 導入による利活用の拡がり

「ビジネス環境や IT 環境の目まぐるしい変化にも柔軟に対応できる拡張性を持ち、デバイスだけではなく情報を保護する仕組みを備えていること——私たちの2つの希望を叶えるソリューションは、AirWatch だけでした」

株式会社バンダイナムコホールディングス
グループ管理本部 情報システム部
ゼネラルマネージャー
暉 由紀 氏

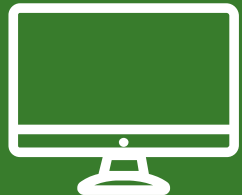


※ AirWatch は現在、
Workspace ONE UEM に名称変更されています

Agenda

1. End User Computing のこれまでとこれから
2. VMware が提供するデジタルワークスペース
VMware Workspace ONE™
3. Workspace ONE 機能のご紹介
4. Workspace ONE 導入事例のご紹介
5. まとめ

まとめ



テクノロジーの進歩や働き方に対する考え方の変化により
企業の **End User Computing 環境も変化**を求められるように



Workspace ONE は
あらゆるデバイスからあらゆるアプリケーションへのアクセスを提供する
デジタルワークスペースを実現



必要な業務アプリケーションにアクセスできる単一のワークスペースによって
優れた**ユーザエクスペリエンス**と
デバイスの状態やユーザーの環境など条件に応じてアクセスを制限することで
セキュリティとを両立

本日のおすすめセッション

13:00 ~ 13:30

DW 172

多様なデバイスをセキュアかつ包括的に管理—
「インテリジェンス」の可能性

Workspace ONE Intelligence の Dashboard と Automation ご紹介

15:40 ~ 16:10

DW 174

柔軟な働き方を実現する「デジタルワークスペース」とは

16:25 ~ 16:55

DW 183

徹底解説！ Horizonの運用管理をより簡素化する
最新のテクノロジー

17:10 ~ 17:55

DW 184

エンドポイント管理に戦略を！
Workspace ONE UEM の最新ユースケースと設計ポイント

本セッションに関連する展示・ハンズオンラボのご紹介

お客様のペースで
利用いただける
セルフペースラボです。

以下の製品については
日本語マニュアルも
提供されています。

- VMware Horizon 7 Enterprise
- VMware Workspace ONE
- What's new in vSphere 6.7
- vSphere 6.7 Challenge Lab
- VMware vSAN 6.7 Getting Started
- VMware Cloud on AWS

VMware
ハンズオン
ラボ

VMware
ソリューション展示

いつでも・どこでも・どのデバイスからもセキュアに
アプリケーションやデータへアクセスし、業務を実施
できる環境、それがデジタルワークスペースです。
ユーザーにとっての利便性と管理者に必要なセキュリ
ティをいかに実現しているかをご紹介します。



Thank You